



歴史散策

東海道桑名宿を訪ねる

前日夜遅くから雪が降り始め、散策を開始したころには積雪約5センチ、その後も雪や雨が入り混じるあいにくの天候の中での開催となりました。

しかし「桑名歴史案内人」のていねいな説明もあり、概ね好評いただき終了することができました。参加いただいた皆さま ありがとうございました。

<散策コース>

近鉄益生駅	→	矢田立場	→	本願寺	→
天武天皇社	→	長圓寺	→	寿量寺	→
十念寺	→	光徳寺	→	歴史を語る公園	→
春日神社	→	七里の渡し跡	→	海蔵寺	→
北桑名神社	→	堤原道標・常夜燈	→	サンファーレ市民広場	



「矢田立場」には、火の見櫓等が復元されています



街道の面影が残る町並み



歴史散策

東海道桑名宿を訪ねる



「本願寺」には、俳人各務支考の分骨墓と「間遠社」歴代社長と松尾芭蕉の句碑もあります



「七曲見附跡」では、絵図により解説いただきました



「寿量寺」には、絵師狩野光信の墓があります



萬古焼の創始者沼波弄山の墓がある「光徳寺」



吉津屋見附跡
このあたりの街道は昔のまま道筋が残っています



桑名城城壁



歴史散策

東海道桑名宿を訪ねる



しるべ石
行方不明の人を探すための伝言板



石取祭で有名な春日神社



街道筋にある「通り井の跡」
道の真ん中に「井」と書かれた石
が埋め込まれている



「七里の渡し跡」にある
「伊勢国一の鳥居」



宝暦治水工事の際に没した「薩摩義
士の墓所」24基がある「海蔵寺」



美濃多度街道の分岐点にある
「堤原道標・常夜燈」